



霞ヶ関中だより

＜学校教育目標＞自主の誇りをもち、未来を拓く力を持った生徒の育成
＜7月の生活のめあて＞1学期を振り返り、夏休みの計画を立てよう

7月号 令和7年6月30日（月）

1学期に何ができるようになりましたか

校長 守岡 信一

1学期も残りわずかになりました。生徒たちは学習や部活動に一生懸命に取り組んでいます。いよいよ、3週間後には夏休みに入ります。学校で多くの経験を積んだ生徒たちもおよそ1か月の間、家庭・地域で過ごします。生徒たちには「ふるさと霞ヶ関」の地で、充実した夏休みを過ごし、自らの可能性を広げてほしいと願っています。

6月11日から行われた学校総合体育大会川越市予選会では、保護者の皆様にもたくさんのご声援をいただきました。大会後の生徒たちの表情を見ると3年生にとっては最後の大会を最高の仲間と共に、思い出に残るものになったと感じています。霞ヶ関中の生徒はとてもたくましく、最後まであきらめない本気の姿が輝いていました。また、文化部である吹奏楽部や美術部は今後、発表会や展覧会が控えています。どの生徒も最後まで自分の目標に向かって、悔いの無いように努力を続けてほしいと願っています。

7月は1学期のまとめの月です。みなさんは日々の学習、学校行事の取組、部活動など、霞ヶ関中での生活を通して、できることが増えたり質の高まりを感じたりしたのではないのでしょうか。「何をしてきたか」「どれだけ行ってきたか」を自分自身に問い、振り返ってみてほしいと思います。1学期に「自分はこれを頑張った」「これに取り組んだ」という自分への答えをもって1学期を終えることが大切です。もし、答えがみつからなかった場合は、友人や家族、先生方など、周りの人に聞いてみてください。きっと、みなさんの頑張った姿を見てくれているはずです。

中学生にとって仲間と共に磨き合う経験は宝です。学校教育目標「自主の誇りをもち、未来を拓く力をもった生徒」に向け、今後とも地域・保護者の皆様のご支援をいただきながら、学校の教育活動の充実に努めていきたいと思います。皆様方のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様方からいただきました体育祭の感想、改善点等を掲載します。ご意見等をいただきありがとうございます。今後の教育活動に生かしてまいります。

＜いただいた感想から＞

・体育祭に向け、ご家庭でお子様と様々な話をしたり励ましたりしていただいたことが大変よく分かりました。おおむね好意的に評価していただきました。こんなにも学校の教育活動に期待していただき、当日も生徒たちの活躍する様子を温かい心で見守っていただいたことがよく分かりました。学校と保護者の信頼関係をさらに深めるよう日々の教育活動の充実が不可欠であると感じました。

＜いただいた改善点から＞

・当日の運営上の課題（保護者席や自転車置き場について、生徒の走順事前周知について、給食の食べ方について等）、実施計画上の課題（平日開催と予備日について、種目について、熱中症対策等）、多くのご意見をいただきました。来年度の在り方について検討を行う際に参考にさせていただきます。平日開催については、土日の方がさらに多くの皆様にご覧いただき、生徒も励みになると思いますが、体育的行事と日々の教科の授業実施との関係（教育課程）、生徒の体力と健康面との関係（熱中症対策も含む）、保護者負担、職員の健康や働き方の関係等から総合的に判断してまいります。来年度も平日開催を基本に検討を行いますが、今年度のように金曜日実施ですと予備日が週明けとなるため、例えば、木曜日実施、予備日を金曜日などとすることも考えられます。来年度の体育祭の実施日及び予備日については、PTA 本部さんからもご意見を伺い、3月末までには予定日をお知らせします。体育祭での給食については、衛生面に配慮した方法を検討します。ただし教室以外の場所はないため、例えば「教室内でお弁当＋各自レジャーシートを敷く」等の対応も考えられます。また、自分の椅子を教室に戻し給食（机＋椅子）とする場合は、昼の時間がさらに伸びるため、プログラム上の工夫（種目数やレース数の削減等）も検討する必要があります。